

単元名：

「やまなし」

(全 時間扱い中 第3時)

授業日時 2021年10月14日(木)第4校時

授業学級 6年1組

授業会場 6年1組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が)○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる/できるようになる。

あんなに小さいカニ目線で見たら、カワセミややまなしはどれほど大きいのか気になっている子どもたちが、物語に出てくる川の深さを知り、人間がカニの大きさだとしたらどのくらい高いのかを置き換えて考えてみることを通して、カニから見たら川の天井がこんなに高いんだということを感じ、作者の表現の世界をより読み深めることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	・指導 <<ワークシート>>【教材】	時間
導入	1 友達の感想を聞く	・やまなしとカワセミの大きさ知りたい ・空から隕石降ってきたみたいない迫力かな	・凧さんの「こんな小さいカニだからカワセミ相当怖いんじゃない？」康太さんの「やまなしもカワセミもバケモノに見えたと思う」という感想を提示する ・学習問題を提示する	5
	2. 学習問題を確認する	【学習問題】カニから見たら川の世界ってどう見えているのかな。 ・かなり大きいと思う ・想像できないなあ	・カニの世界を知るには何から分かれば良いか問いかける	2
	3. 川の深さを知る	・谷川ってどのくらいの深さだろう ・思っていたより浅いな ・流れはどのくらい速さかな	・まず色々来る谷川の深さを問う ・川の深さを提示する	3
【学習課題】カニの目から見た川の天井の高さを感じよう				
展開	4. 置き換えてみる	・川の深さとカニの大きさが分かるから計算してみよう ・カニを自分のサイズに置き換えるってことか ・13メートルってどのくらいだろう ・カワセミとかも計算してみたい ・体育館に行ってみたいなあ	・愛佳さんの「カニは小さいから、私にとっての海くらい低いところに住んでいる感じがする」という感想を提示する ・川の天井の高さは私たちにとってのどのくらいの高さなのかな。 ・六年生の平均身長を提示し、計算をしてみる	10
	5. 読んでみる読み聞かせる	・最初に考えていたカニの世界よりもっと大きく感じたなあ ・これ全部が水で光の網があったらどんな感じなんだろう ・カニの見ていた川の天井って高いなあ(思ったより低いなあ)	・実際に見て川の天井の高さにみんなで思いをはせる ・しばらく子どもたちの発言を聞く ・読み聞かせる	15
終末	6. 振り返りを書く	国語日記 ・カニの気持ちを味わえた ・やまなしの大きさも計算したい	・最初に読んだ時と比べてどう変わったか変化を書くよう指示する	7

【本時の評価 (評価する対象)】

カニ目線で川の中の世界を味わえたかどうか。